

かんきょうしんぶん

幼保連携型認定こども園
大和こども園
H30年度秋号

《花育活動》

《春から夏にかけて みんなで植えて育てました！！》

リサイクラーで作った肥料を使って子ども達が畑に苗を植え、水やりし、観察しながら育て、収穫した様子です。また、自分たちで調理しているところもご紹介します。

(とまと)



年中組の子ども達が保育教諭の話聞きながら、一緒に植えています。



0歳児、2歳児の子ども達も収穫しました。大きなトマトに大満足！！



(きゅうり)



きゅうり大きくなったかな？

(なす)



きゅうりの苗植えをした子ども達がどれだけ大きくなったか見えています。

《収穫したトマトとなすを使って ピザトーストを作りました》

(2歳児)



切った野菜を自分たちでパンにのせて、給食室で焼いてもらいました。

野菜が苦手な子ども達も、自分たちが収穫して作ったピザトーストをおかわりして食べました。



花育活動とは、「①花や緑に親しみ、育てることで、やさしさや美しさを感じる気持ちを育む。②自然を守る心や自然科学への好奇心を育てる。」をモットーに『NPO 法人みどりのこまつスクス会』が実施している事業です。5月～7月は年長組の子ども達が、こまつの杜の方達にお世話をいただきました。種から育てた草花をプランターに植え、花壇に花苗を植えました。9月からは、年中組が花育活動に参加しています。



スクス会の人達と一緒に種をまき、育った苗を植えました。



(育てた花で色水を作りました)



園庭の花壇はやプランターで育った花で夏時期は色水遊びを楽しみました。

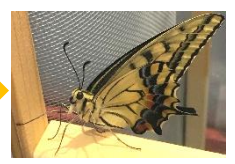
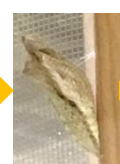
“こまつの杜の皆さん、
ありがとう
ございます！！”

《園で飼育しています》

正面玄関ロビーの『むしむし昆虫館』で生き物を飼育しています。虫、魚、かめなど生き物がいます。子ども達は登園・降園時に楽しみに見えています。生き物を通して、命の不思議や・大切さ、生き物をかわいと感じる心を育てています。

(蝶の孵化)

11匹の幼虫が全部孵化しました。幼虫は、ウイキョウという植物の葉やつぼみを食べ、サナギになります。サナギから蝶になるまで10日ほどかかります。毎日観察してどのように変化していくかを学ぶ機会になりました。(蝶になったものから順に外へ逃しました。)



(いろいろな生き物たち) 一部をご紹介します

(いしがめ)



名前は、ばりていーだよ。



メスカマちゃん。

オスドラゴン。



《滝ヶ原の川遊び》

年長組が滝ヶ原に川遊びに行きました。きれいな川には、カニや小魚がたくさんいて、子ども達は、捕まえるのに一生懸命でした。この美しい環境を守るには、リサイクルや省エネ、ごみのポイ捨て禁止(不法投棄)、家庭排水・工場排水を直接流さないなど様々な努力が必要です。



(鈴虫)

駒井りくと君・そうた君のお家から頂きました。とてもきれいな鳴き声を聴かせてくれます。



(かまきり)

年中組が等覚寺の広場で見つけたかまきりです。オス、メスつがいで飼育しています。卵ができて子どもが生まれるのを楽しみにしています。

(したべにはごろも)

石川こども交流センターで見つけました。韓国で生息する虫で、日本ではとても珍しく、県外から採取に来る人もいます。(標本になっています)

